



令和2年度 No. 7

駒岡小学校だより

11月号

コロナの年の運動会

校長 中山 正之

10月18日(日)、秋季運動会が実施されました。当初予定されていた17日はあいにくの雨となり、2年連続の順延となってしまいました。今年の10月は、晴れの日が少なく雨の多い月でした。実施当日も明け方近くまで雨が降り続き心配されましたが、予報通りに何とかやみ、時折日も差す気持ちの良いコンディションで行うことができました。

今年のスローガンは、「みんなで協力 笑顔でかがやけ！全力太陽」。コロナ対策によりほとんどの行事が中止、縮小となる中で、何とか運動会を行いたいという思いは子ども達のみならず、学校に関わる全ての人々に共通していたと思います。スローガンにはその思いが凝縮されていたように感じます。そうした思いに応えるべく学校では長い時間をかけて、安全な実施方法の検討を続けてきました。当日に保護者の皆様に観ていただいた運動会は、これまでと様相が異なる部分も多かったと思いますが、健康や安全に対する子ども達の意欲、関心を高めること、主体性を養いながら規律、公正、協力、責任等の態度を養うことといった行事のねらいの本質は達成できたものと考えています。



その一方、今年は保護者の皆様に、これまでにない様々なご協力をお願いした運動会でもありました。プログラムを前後半に分け入れ替え制にしたこと、参観をご家庭で一人に限定させていただいたことは、密集状態を避ける対策ではありますが、保護者の皆様にご不便をかけ、ご辛抱いただかなくてはならないことでした。本当に申し訳なく思います。おかげさまで当日は前後半とも受け付けがスムーズに進み、入れ替えも短時間で行えました。一日を通した皆様の参観マナーも大変良いものでした。子ども達が運動会に全力で集中でき、教職員がしっかりと運営することができたのは、保護者の方々の温かいご協力の賜物です。心から感謝いたします。

そしてPTA会長様はじめ役員の皆様には、実施計画の検討に始まり、係の分担と調整、前日準備、受け付けそして後片付けと、長期にわたり運動会の準備と運営を支えていただきました。Komakko clubのお父さん達にも前日準備、会場整理、周辺パトロール、後片付けと大車輪の活躍をしていただきました。皆様のご尽力に厚く御礼申し上げます。

さて、今年の運動会は、680対649で紅組の勝利で幕を閉じましたが、終了後も紅白ともに子ども達の顔は喜びにあふれていました。全校で行えたことの達成感や満足感をしっかりと持つことができたようでした。そして全力を尽くして走り、表現する一人ひとりの姿は本当に輝いていました。子ども達にとって、今年の運動会が楽しい思い出として心に残るものであってほしいと願っています。

最後に、私たち教職員は運動会の準備を進めながら、このコロナ禍での学校行事のあり方や運営の方法について、できるだけ幅広く考えてきました。そして運動会の実施から、数多くの事柄を学びました。それらはこれからの行事の進め方の指針になっていくことと思います。後期は授業参観や、校外学習なども予定されています。今後も子ども達の安全を守りつつ、保護者の皆様にも子ども達の日々の成長を実感していただける工夫を続けてまいります。

